

同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

③同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

おきなわ同友会しんぶん

ニライ みらい

2019年(令和元年) 6月号

No. 375

発行: 沖縄県中小企業家同友会
編集: 広報委員会

〒901-0152
沖縄県那覇市字小嶽1831番地1 沖縄産業支援センター603号
☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208
http://www.okinawa.doyu.jp
E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp

21世紀に輝く No.181

沖繩の教育を取り巻く状況に危機感を感じ、学習塾を起業

今回の二十一世紀に輝くは、二十年以上務めた大手外食上場企業を退職し二〇一二年に、奥様と二人でフランチャイズの学習塾、個別指導学院『ヒーローズ』を創業した合同会社琉人の塾長・



沖繩全体の学力アップを目指す

(同) 琉人 業務執行役員 玉城 淳一郎 氏

代表である玉城さんにお話を伺いました。

現在、那覇市・南風原町・豊見城市に三教室を展開しており、小学部から大学受験部までサポート。社員四名、指導する学生バイトは十名程度在籍しているそうです。安定していた大手企業の座を辞してスタートした学習塾経営。起業のきっかけを伺うとお子さんが小学生時に沖繩の教育を取り巻く状況を知ったこと

だとか。以来、子供たちの学力がレベルアップできると日々、奮闘しているそうです。

高校受験は中一から！
受験の仕組みを、
自社員に伝えてほしい

長年、教育の現場にいる玉城さんが強く訴えるのは『保護者の意識改革』。沖繩の県立高校受験は中学三年間の内申点の合計で約五割が決まるので、途中で成績をあげ

でも希望の高校に進学できない現状があるとか。なかには、部活が落ち着く中三の夏に相談に来る親子もいて、その時点で前述の通りかなり厳しい状況であることを初めて知るそう。親も生徒も受験の仕組みについての知識がない為にチャンスを見失うことは本当に残念です。だからこそ、受験に対する知識を親子とも共有し、後悔のない進路選びをして欲しいと訴

子どもたちが持つ可能性を最大限に活かして

また、社員教育を大切にすする同友会の経営者には、自社の社員に我が子の受験環境を知りてを啓蒙して欲しいと語ります。以前から沖繩県の子どもの学力問題や、子どもの貧困問題については社会問題となつていますが、『ベンは剣より強し』と言うように、知識は力になります。現代の情報社会に於いて、情報収集をして分析し、戦略に活かせる人は企業の戦力となり次代のリーダーとなるでしょう。社員のお子さんたちに次代を担うリーダーになつてもらうには、教育現場の現状を知らせることは有意義な情報提供であると感じます。(質の高い次世代が育つことは、ひいては社員教育のレベルアップにも繋がることと思えます)

同友会では、昨年从那覇東地区長の玉城さん。バーチャル役員会など新たな取り組みも初めていきたく語りまます。すでに経営指針作成講座も受講し、社長・社員共育塾にも参加した経験をみると、学びを吸収する姿勢が常に整っている方だと言ふ印象を受けました。玉城さんへのインタビュー中、感じていたのは子どもたちが持つ可能性を最大限に活かしたいという熱い思い。この思いさえ伝われば事業内

目指すは、
沖繩全体の
学力レベルアップ！

7月県例会

とき 7月24日(水) 17:00~20:10

ところ パシフィックホテル沖縄

テーマ 事業継続(BCP)のヒントここにあり！
~よしもと式ビジネスの育て方~

講師 謝罪マスター 竹中功氏

(株)カリタス・根橋理香

容の紹介はしなくてもいいですよと話すほど。沖繩全体の学力アップという大きな目標を持つ玉城さんに感銘を受けました。取材後、小学生を持つ自社員に、中一からの受験の仕組みを伝えたのは言うまでもありません。



玉城さんの妻と娘たち

《会社概要》

(同) 琉人
業務執行役員 玉城 淳一郎 氏
(那覇支部)

所在地/那覇市国場928
TEL/090-3325-9099
事業内容/教育サービス業(学習塾)
URL/http://www.heros-okinawa.jp/

先月、本土復帰四十七周年を迎えた沖縄を、格別な思いで迎える。県民生活も格段に進み、整備など生活も着実に向上してきているが、その一方で過重な基地負担は続き、全国一高い非正規率や子どもの貧困率など多くの課題が残されている。このほど「明るいおきなわのため、あなたの声を聞かせてください」とのキャッチフレーズで『VOICE アンケート』を行った団体から、実施結果をまとめた『アンサーラッシュ』が届いた。四月上旬からGWまでの間に、県民の一割強にあたる約二十万人の貴重な意見・声によせられたとのこと。最も多かった政策要望は順に①中学卒業までのこと②医療費無料化③交通渋滞の改善④食品ロスの削減⑤介護施設の入居待機解消⑥非正規労働者への支援⑦日米地位協定の改定⑧教育格差の是正となつたとのこと。すべて重要な課題であるが、子育てや介護に関わる方々への負担軽減や生活に密接な交通渋滞改善などが喫緊の課題だと思われる。▼中小企業家同友会の三つの目的に「良い経営環境をつくる」とある。中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善することも、自社の経営を守り安定させることに繋がる。それが沖繩の繁栄になるのでは(仲地治)

茶論

7支部・3部会で総会を開催 令和の幕開け より充実した活動を目指す



講演を真剣に聞く参加者

五月十三日、ホテルゆがふいんおきなわにて、第三十回北部支部総会が開催されました。総会議事は滞りなく審議採択され、その後の記念講演では、あのホットペッパーグルメの元編集長、現在は、(株)リクルートライフスタイル沖縄・社長の有木真理氏に「地域と共に創造する観光と食の魅力開発」というテーマで、とても興味深いお話をいただきました。



有木 真理氏

北部支部 データで分析する 沖縄観光の魅力

「旅行と食のトレンド」では、近年の沖縄旅行の目的の第一位は『地元のおいしいものを食べる』ということを知り驚きでした。都道府県別魅力度ランキングは総合で一位、様々なジャンルでも上

位というデータは自信につながりましたが、『SNS』発信では、沖縄はまだまだかもしれませんが、

漠然としていた知識がデータで浮き彫りになったことで、これからの沖縄観光の課題を考えていかなければなりません。懇親会は和やかなムードで始まり、ご来賓の方々の歓談にも花が咲き、とても有意義なひと時でした。九十六名の参加率は、

中部支部 「Believe」を胸に マジックで夢を与える



MASA MAGIC 氏

五月十五日、グランメールリゾートにて第三十二回中部支部総会が百十名の参加で開催されました。

総会議事では、二〇一八年度の活動報告や二〇一九年度の活動方針の提案と支部役員が選出されました。

記念講演には、マジシャンのMASA MAGIC氏を講師として「アメリカのハリウッドが認めたマジシャンMASA MAGIC」をテーマに講演していただきました。登場してすぐ、マジック



マジックに魅了される参加者

クを披露し観客の心をつかんだところで、自身のマジックに惹かれた理由として、中学生の頃マジシャンセロ氏のマジックをテレビで見ると衝撃を受け「みんなを驚かせるマジックをしたい」という気持ちで始めたとの事。マジックにのめり込んでいく一方、私立に通わせてもらっている両親に「マジシャンになりたい」と言えない葛藤もあるなかで、先生や友人に応援

浦西支部 モノレールを活かした まちづくりを

五月十七日、浦添市でだこホールにて浦西支部第二十四回支部総会が四十四名の参加で開催されました。

浦添に新しく延長されるモノレール三駅について松本市長は、終点駅のてだこ浦西駅を観光立県としての意味合いで、現

北部支部のこれから期待できるデータだと思

ます。(レッドコーラル 高木朋子)

在のパーク&ライド計画から、もっと活用出来る方法を市として提案していきたいと話していただきました。

浦添の前田駅については、古琉球時代の魅力を感じさせる駅周辺の作りを、また経塚駅については駅前都市公園としての新しい時代の公園の構想の話をしました。



松本氏の講演を聞く参加者

那覇支部 「沖縄を愛し、沖縄に愛される」 地域密着経営で大躍進

最後に、これからの浦添市を市長自身の座右の銘である『百花繚乱』に例え、様々な個性をもった人が、その人らしく輝ける(咲き誇る)まちづくり、そんな人達を応援できるまちづくりをしていきたいと話していました。(尙大平シール印刷・比嘉一成)



倉林 敬士郎 氏

座間味支部長の挨拶に始まり、真栄田代表理事より、那覇支部の重要さ、例会等の参加率の課題を話されました。

五月十四日、パシフィックホテル沖縄にて第二十一回那覇支部総会が七十七名の参加で開催されました。(尙おおば 新城恵梨花)

二〇一八年度の活動報告・会計報告、二〇一九年度の活動方針案・予算案の発表があり、なかでも仲間づくり委員会の活動に注目です。また、新年度役員候補が承認され、総会は滞りなく進行しました。



熱く思いを語る倉林氏

記念講演では、琉球フットボールクラブ(株)社長の倉林敬士郎氏を迎え「クラブ存続危機からのJ3優勝→J2昇格地域密着の経営で大躍進」というテーマで講演されました。

倉林社長の自己紹介と学生起業したいきざつ、サッカー関連ビジネスを通してFC琉球の社長に就任したことを話されました。周りは社長就任に就任してはほとんどが反対でしたが、クラブをなくすわけにはいかないと引き受けたとのことです。

「沖縄を愛し、沖縄に愛される」をスローガンに、経営改革やチームが動きやすい環境づくりを地道に重ね、監督と選手との活躍により就任二年目にはJ3優勝→J2昇格を決めたとのこと。講演の後半では動画での案内もあり、倉林社長の現場での熱い思いも紹介されました。

懇親会では、新会員の紹介等で盛り上がり恒例になつていて各地区的な地区代表とした今年度活動の決意表明で幕を閉じました。(あいエフピー・大浜博文)

「持続可能な開発目標」
まずは、自分の会社で

令和が幕を開けた、五月九日、沖縄空手会館にて南部支部総会が三十名の参加で開催されました。二〇一八年度は、青年経営者全国交流会の開催と同時に開催される雇用・就労フォーラムの設置支部にもなっており、支部会員みなで行事を支えました。



矢部 優慈郎 氏

また、南部支部の特色でもある、会員による例会も五回行いました。積極的に報告者をしていただくことで、会員同士の交流や学びも深まりました。琉球銀行との懇談会、働き方改革と法改正について、中小企業振興基本条例など、様々なテーマで学習会も行いました。

SDGsは最近よく聞かれるワードですが、よく理解できていない方も多く、熱心に聞き入っていました。『持続可能な開発』というところでは、「まずは自分の会社で何ができるのかをよく考えてみたい」と感想がありました。

五月二十五日、会員のみやこ福祉会が運営するレストラン太平洋山にて、宮古支部第二十七回支部総会が三十五名の参加で開催されました。

総会議事では、「新しい時代へ、島の新たな価値の創造、中小企業の果たす役割とは!」のストーリーガン、「共同求人・社員共育を通して、人材の育成や充実を図るこ



SDGsについて学ぶ

と」や「県、同友会活動の理解を深めるため、全同行事への積極的な参加

強い意志を持って
積極的にチャレンジ

新役員体制も整い、次年度も頑張ります!と団結力を再確認した総会となりました。(中村印刷・知念由紀)



糸数氏の講演を熱心に聞く参加者

を支援すること」など、八つの重点方針が提案・採択されました。



熱く語る糸数氏

の中で、宮古島の大型公共工事やホテルの建設ラッシュ等により、人手不足となり、人件費が高騰している状況を踏まえ、「中小企業家も新たな変革の時を迎えている。働き方改革で生産性

2019年度 北部支部役員一覧(順不同)

Table listing members of the Northern Branch for 2019, including names, titles, and companies.

2019年度 那覇支部役員一覧(順不同)

Table listing members of the Naha Branch for 2019, including names, titles, and companies.

2019年度 中部支部役員一覧(順不同)

Table listing members of the Central Branch for 2019, including names, titles, and companies.

2019年度 浦西支部役員一覧(順不同)

Table listing members of the Puisei Branch for 2019, including names, titles, and companies.

八重山支部
「存在・価値」となることが大切

令和という新たな元号を迎え、八重山支部では五月十一日に第二十九回支部総会がホテルミヤヒにて、十五名の参加で開催されました。



今年度の方針を発表

「原点回帰」とは一人ひとりの会員が同友会に入会したこと、経営者自身の学びとなるだけで

は、社員と共に地域と共に成長していく事「同友会に入会して良かった」と思える事や、同友会での学びが経営者にとって他にはない「存在・価値」となることが大切という考えです。

二〇一九年度は、例会で経営体験報告を軸に構成し、壁にぶつかって悩んでいる内容を共有・切磋琢磨していきます。さらにこの活動を、仲間づくりへと発展させていきます。少しずつ動き出してきました「石垣市中小企業振興基本条例」の振興会議に積極的に参加し、現場に即した中小企業のための施策となるよう、会員の知恵と力を合わせて取り組んでいきます。

うりずん部会 様々な世代に地域の素晴らしさを笑いで繋ぐ



今年卒業の皆さん

五月二十四日、那覇セントラルホテルにて、若手経営者部会「うりずん」第十二回部会総会が四十三名の参加で開催されました。

家族を愛し地域を愛すること、それを活動の柱としており、地域愛を強く感じました。今後も様々な世代に地域の素晴らしさを笑いで繋ぎ、

活動の振り返り、二〇一九年度活動方針及び予算を確認し、二〇一九年度を新たにスタートしました。記念講演は、ハンサム



全員で「わかるよねー？」

懇親会&卒業式では、今年度十名の方が「うりずん」を卒業し、共に学んで活動してきた方々の卒業は寂しさも感じましたが、「うりずん」で学んだことを今後の会社経営や同友会活動に活かし

縄を発信してほしいと思っていました。五月十五日、沖縄産業支援センターでビジネス連携部会「ゆいま〜る部会」が

ゆいま〜る部会 6次産業は付加価値を高めるビジネスモデル



パネルディスカッションを聞く参加者

高橋庸正幹事長から観光、環境、建設、情報等の四委員会の一年目の活動について報告が行われました。特筆すべきこととして、異業種間のビジネス連携ワークショップを二度開催したことなどが

「第三回部会総会を、四十五名の参加で開催しました。高橋庸正幹事長から観光、環境、建設、情報の



五委員会構成に気合い入れてカンパイ！

章宏部長より提案が行われました。今年度から新たに六次産業委員会が加わり合計五委員会構成となりました。

学んでいける部会活動にしていきたいと決意を新たにした総会でした。(株)エマオ・安次富淳子

碧の会 「アメニティの文化」を引き継ぎ「人育て企業」へ

五月二十七日、ナハテラスにて碧の会総会が五十三名の参加で開催されました。

部会設立三十周年、第二次中期ビジョンの四年目となる今年度は、「碧の会らしい学びの中から多様性を生かした生産性の高い経営実現と環境整備、女性の意識改革をめぐす」との基本方針と、三十周年記念事業を部会員全員で成功させることを盛り込んだ活動方針が採択されました。



熱い想いに聞き入る参加者

夫婦で創業以来、「勉強好きのアメニティ」と称されるほど人育てに注力してきた同社。事業承継も、早くから若手後継者候補を決めて子会社を任せ、経営者としての覚悟を醸成してきました。

営研究所・人材開発課長の金城弘毅氏。六次産業とは、一次産業（農林水産業）二次産業（製造業）三次産業（小売り・サービス業）を連携して、それぞれの付加価値を高めるビジネスモデルです。特に日本の農家の大半は農産品の

価格決定権をもたず、規格品以外は流通しにくいという課題を抱えています。それを解決する手段が六次産業化です。パネリストから多くのヒントを頂けたすばらしいセッションでした。(株)夢づくり沖縄・新井良直

Table listing members of the 2019 Miyako Branch (宮古支部) including names, titles, and companies.

Table listing members of the 2019 Yatsuhashi Branch (八重山支部) including names, titles, and companies.

Table listing members of the 2019 Aoi no Kai (碧の会) including names, titles, and companies.

Table listing members of the 2019 Urisun Club (うりずん) including names, titles, and companies.

Table listing members of the 2019 Yui-ma-ru Club (ゆいま〜る部会) including names, titles, and companies.

Table listing members of the 2019 Aoi no Kai (碧の会) including names, titles, and companies.

は、(株)OTSサービス経

未来を語る伊志嶺氏

元氣です！（望月弘子）

第24回 さきしま経営フォーラム

景気の悪化に備え 改善方法を考える



経済動向について話す桑原氏

今年で二十四回目になる、さきしま経営フォーラムがホテルミヤヒラにて四十九名の参加で開催されました。

日本銀行・那覇支店長の桑原康二氏を講師に迎え「世界・日本・沖縄の経済動向」というテーマで講演いただきました。

「景気は循環している。良い時期が永遠に続くのではない。沖縄は東京と並んで好景気の状態だが、構造的な課題がある。良い時に足腰をしっかりとさせておかないと、悪くなった時に危なくなる」との話から始まりました。

世界経済は、ここ数年は安定しているが、IMF(国際通貨基金)の予測は先進国・途上国共に成長率の下降を予測していることが挙げられました。下降予測の大きな要因は「米国・中国間の貿易摩擦」で、両国が争うとタイムラグを経て周りの国に大きな負の波及

をもたらしそうです。中国は数年前から公共工事などによる景気のテコ入れを行っており、功を奏すれば世界の経済はしばらく安定していくかもしれないということも考えられます。

経済の影響を受けるグループを「製造業」「非製造業」に分けると



熱いグループ討論

から始まりました。「非製造業のかたまり」と表現された沖縄県は、現在は中国の減速の影響が現れておらず、過去のリーマンショックの際も全国に比べ影響は少なかったようです。

「非製造業」をわかりやすく説明するために「観光」を例として挙げ、非製造業(サービス業)はその場所での提供できない、かえって製造業は製品さえ作ればどこにでも提供できるという利点がある。利益が出せないということではなく、そのやり方・情報を得て改善をしていくことが最も重要だということ伝えて頂きました。(有P LAN t P LAN・宮良高彰)

同友会大学 シンポジウム

支援制度の活用・情報収集で 収益向上に繋げる

五月七日、同友会大学シンポジウムが四十一名の参加で開催されました。

「沖縄の展望」経済・産業・金融」のテーマに、パネリストの日本銀行那覇支店・支店長の桑原康二氏、公益社団法人沖縄県地域振興協会・専務理事の玉那覇靖氏、コーディネーターに(株)サン・エージェンシー・会長の稲嶺有晃氏が登壇しました。

桑原氏からは、「うちなー金融経済レビュー」



シンポジウムを聞く参加者

が紹介され、生産性向上と収益力強化の必要性の提案、そのヒントとなる事例の紹介がありました。

その後、稲嶺氏より、「景気を良くする為に、これからどういう取組みを行えばいいか?」の質問が投げかけられ、他社の事例を自社に具体的に落とし込む、支援制度(補助金、助成金)の活用などの意見がありました。

収益向上に繋がる取組みの情報を集めること、実践することの大切さを改めて感じました。(三重金属工業(株)・土地裕介)

第2回 合同企業説明会

学生に興味を持ってもらえる 合同企業説明会を開催

五月二十一日、沖縄コンベンションセンター展示棟にて、「きらりと光る 会社発見フェア」を開催しました。

今回の合同企業説明会からイベントの名称を変更し、学生がより興味を持つような企画にしました。当日は、晴天にも恵まれ、沖縄三八社、東京九社の出展ブースで各社の経営者、採用担当者が参加。学生は一三四名の参加でした。

イベント名称だけでなく、企業ブースのレイアウト、タイムテーブル制



合同企業説明会の一面



説明を聞く学生

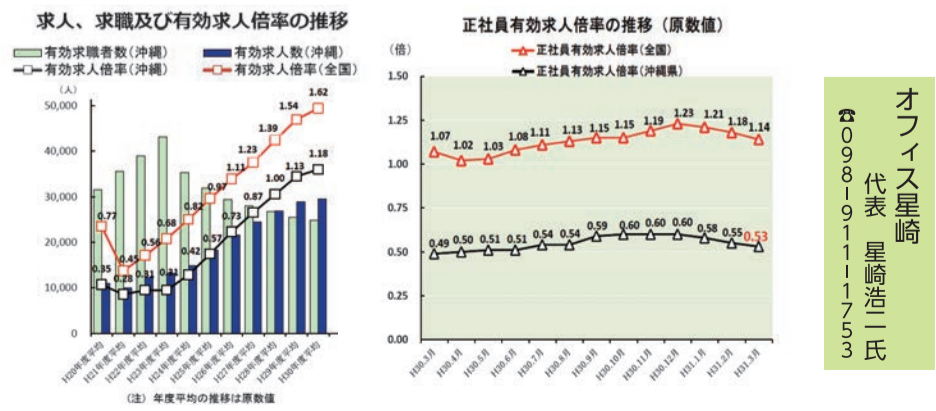
の廃止、他企業推薦制などを採用し、学生に様々な企業があることを知ってもらい、説明を受けてもらいやすいように工夫しました。特に他企業推薦制については、自社の会社の説明が終わると、学生に「どんな仕事に就きたいか」など希望を聞き、その学生に合いそうな企業を紹介、定まっていないう学生についても、アドバイスをしなが

共同求人委員会では、五月十日に沖縄産業支援センターにて、「沖縄県大学就職指導研究協議会

沖縄の人手不足

沖縄の 気になる 数字 7

- ①沖縄の有効求人倍率は1.18と1を超えており、人手不足状態 (全国1.62)
 - ②沖縄の正社員有効求人倍率は0.53と1を大幅に下回っており、正社員で働きたい人は余剰状態 (全国は1.14と1を超えており、正社員も不足状態)
 - ③沖縄の人手不足の中小企業は、なぜ正社員を雇用しないのでしょうか?
- *グラフは、沖縄労働局「労働市場の動き」平成31年3月より



オフィス星崎
代表 星崎浩一氏
098-1911-1753

「沖就研」との就職懇談会 二極化・安定志向の 学生が特徴

他企業を紹介したりする など、他の合同企業説明会にはないアットホームな雰囲気、学生を温かく迎えるようにしました。学生アンケートでも、「とてもよくしてもらった」「視野が広がった」なども好印象な感想が寄せられました。

同友会の「共同求人」では今後とも試行錯誤しながら活動していきますので、ぜひ、ご参加ください。(事務局)

この就職懇談会を、県内の全大学・短大九名、企業十九人で開催しました。

懇談会は毎年行われており、学校側、企業側で意見交換を行い、どのような取り組みをしたら、学生の就職活動が良い方向に向かうかを共に考えています。

学校側の意見として、昨今の学生の特徴は、人手不足を逆手にとって全体的に動きが遅い、就活に対して積極的な学生とそうではない学生が二極化している、安定志向(公務員・大手企業)などが、あげられていました。学校としては、卒業生を見ると就職している多くは中小企業で、しっかりと育ててもらえる中小企業を学生には薦めていることでした。

今後、このような懇談会などを設けながら、学校と連携を深めていきます。(事務局)



意見交換する参加者



昨年、五月十二日にお店をオープンした、中部支部会員の「キッチン」の「オーナーの中筋靖彦さん・店主の由貴枝さん

安全・安心・健康に配慮したマクロビオティック料理を提供

ご夫妻に取材しました。沖縄では数少ないマクロビオティック料理のお店で、玄米を中心とした、季節折々に採取する野菜や海藻など「穀菜食」の



中筋さん夫妻

「稲穂」が育つていく様子や表現しています。という想いから名付け

食事法で、安全・安心・健康に配慮した料理を提供しています。店名の由来は、「穀菜食」の料理をキッチンする調理場と日本の季節で



ランチメニューやカップライス

農家から無農薬の野菜を仕入れ、添加物不使用、白砂糖不使用の体に優しい料理。血糖値の上昇を抑えたい、肥満体質が気になる、便秘がち、食事改善をしたい、子供の食育を考えている方は、是非、足を運んでみてくださいね。（事務局）

キッチンのぎ
 〈中部支部〉
オーナー 中筋 靖彦 氏
 所在地/沖縄市字仲根町15-15
 TEL/098-989-8258
 事業内容/飲食業（レストラン事業）
 URL/http://kitchennogi.owst.jp

「経営者」山柳 入選作発表!!

四月号で募集していたお題「パートナー」に沢山の作品の応募がありました。ありがとうございました。広報委員会にて厳選の結果、左記の作品が選ばれました。

「わかるよね パートナーには 通じない」
 (アヤマ キサコ)

「アイホンは 孤独死ふせぐパートナー」
 (エグチ ナオミ)

りで幕を閉じました。今回の寄付金は、その収益の剰余金(五十万円)をあてたもので、與崎中部支部長からは今年度も子供の貧困問題等の学習会を通じて継続して取り組む決意が述べられました。寄付内訳は以下の通りです。(一社) おきなわ子供未来ネットワーク(若年出産の若い親子

を支援)、沖縄ハンズオン(学童保育や子供の居場所づくり)、美さと児童園(虐待や親のいない児童を保護)、うるま市南原小学校(作業療法士のYui mawaruの支援を受け、発達障害児の指導方法の確立を目指す全国でも珍しい取り組み)。(株)夢づくり沖縄・新井良直

五月二十七日、第一回新人フォローアップ研修会が沖縄産業支援センターにて、百九名の参加で開催されました。今回は、(有)沖縄ホテル・社長の宮里公宜氏を講師に「社会人としての心構えと働く意義」のテーマで行いました。講義の中で、社会人として大事なことはこれまで支えてくれた人や会社の期待に応えること。こ



宮里 公宜 氏

第一回新人フォローアップ研修会 社会人とは三者の共感「づくり」

これから長い社会人の道を進む中で、大切なことが二つあり、日々の業務から一度手をおいて社会との繋がりを感ずること。昨日よりも今日、今日よりも明日と成長し続けることです。最後に、社会人とは三者の共感づくりだと言



グループ討論で学びを深める

五月二十二日、八汐荘にて社長・社員共育塾説明会が開催されました。コーディネーターに(株)木立・社長の三木一成氏、パネリストに(有)フイチャー企画・社長の伊波亜矢子氏、冒険王(株)の与那覇隆也氏、(有)沖縄ホテルの丸山幸利氏を迎え、「なぜ、異業種間で学び合う共育塾に参加すると人が成長するのか」をテーマにパネルディスカッションを行いました。初めに、参加企業の体

験報告を(株)赤マルソウ・取締役営業部長の大田守章氏より共育塾で学んだことや自身や会社に活かしたことなど報告いただき



共育塾での学びを確認

「共育塾」 課題解決のヒントがここにある!

の思い「社会の願い」この三つが噛み合うことで、会社や自分の成長に繋がり、社会貢献にもなると話します。新人フォローアップ研

修会はゲストでの参加(参加費...一〇〇〇円/人※一回のみ)も可能ですので、ぜひ社員さんと一緒に見学しませんか! (事務局)

中部支部30周年記念寄付目録授与式 児童福祉に50万円寄付



全員で記念撮影

解決のヒントが得られるなど多くの学びがあるとの声がありました。今年度の第一講は六月十八日からスタートします。社員さんと一緒に参加してみませんか! (事務局)

文進印刷株式会社
 本社/〒901-0416 沖縄県糸島郡八重瀬町字宜次706-4
 TEL (098) 996-3356 (代) FAX (098) 996-3357

那覇営業所/ 〒902-0074 沖縄県那覇市仲井真201番地18
 TEL (098) 855-2323 (代) FAX (098) 996-3357

浦添営業所/ 〒901-2111 沖縄県浦添市経塚811-14
 TEL (098) 879-9303 (代) FAX (098) 996-3357

宜野湾営業所/ 〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3-11-5 1F
 TEL (098) 898-1055 (代) FAX (098) 996-3357

沖縄営業所/ 〒904-2165 沖縄県沖縄市宮里2丁目1番3号
 TEL (098) 937-8607 (代) FAX (098) 996-3357

糸満営業所/ 〒901-0303 沖縄県糸満市字兼城473-10 グレイスコート102
 TEL (098) 994-5777 (代) FAX (098) 996-3357

うるま営業所/ 〒904-2215 沖縄県うるま市具志川みどり町3-19-5
 TEL (098) 973-5676 (代) FAX (098) 996-3357

平成19年2月6日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:2006(プライバシーマーク認定番号24000306(04))を取得いたしました。

<南部支部会員>

読者の声

同友会に入会して一年少し、多くの方との交流、自分と会社の成長のために入会しました。ニライみらいは会員や他支部の取り組みが知ることができるので良い刺激になっています。活躍されている美人特集や今日の金言、それにまつわるエピソードなどがあると良いと思います。参考に、アメリカ建国の父と言われるベンジャミン・フランクリンの言葉「結婚の前に目をよく開けておき、結婚後に半分閉じなさい」は夫婦円満の秘訣ですね。(西原自動車販売(株)・呉屋伸)